

大人の歯の根元のむし歯にご注意を！！

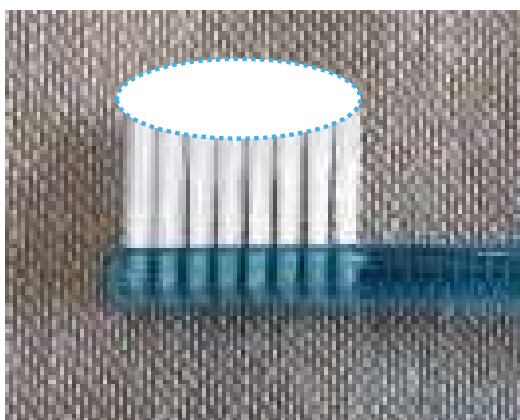
歯周病や加齢などで歯ぐきが下がり露出した歯の根元の部分にできるむし歯があります。これを「根面う蝕（こんめんうしょく）」といいます。歯の噛む面にできるむし歯と比べて、自覚症状が少なく、気付かないうちに進行しやすいため非常に問題です。むし歯が進行すると、最悪、歯の根元から折れてしまうこともあります。



根面う蝕

根面は、通常の歯の表面にあるエナメル質とは異なり、より硬度の低い象牙質で作られているため、むし歯になりやすいといえます。歯ぐきが下がって根面が露出した大人でしばしば発生します。

定期的な歯科健診で早期発見、フッ化物の活用が予防に効果的！



・使用量は歯ブラシ全体の1.5～2cm程度
・写真の歯ブラシの植毛部は概ね2cm

- いつもの歯みがきに加え、歯間清掃用具の使用やフッ化物配合歯みがき剤（6歳～成人・高齢者：フッ化物イオン濃度1,400～1,500ppmF）の使用をお勧めします。
- フッ化物配合歯みがき剤を利用した歯みがきを、就寝前を含め1日2回行う。
- 歯みがきの後は、歯みがき剤を軽くはき出す。うがいをする場合は少量の水で1回のみとする。



働き盛り世代から歯周病予防とむし歯予防を行いましょう！

さいたま市歯科口腔保健の推進に関する条例に、労働者が歯科保健指導等を受けることができるよう職場環境の整備に努めることが事業者の責務として定められています。

問い合わせ先 さいたま市保健衛生局保健部保健衛生総務課
電話 048-829-1287